

# 緊急事態 21日で全面解除

政府

## コロナ変異株検査強化

政府は18日、新型コロナウイルス感染症対策本部会合を首相官邸で開き、東京、埼玉、千葉、神奈川の首都圏4都県に発令している緊急事態宣言を、再延長した期限通りの21日までで解除すると決定した。宣言は約2カ月半で全面解除される。菅義偉首相は記者会見で「感染者数はリバウンド（再拡大）が懸念されている。変異株にも警戒する必要がある」と述べ、変異株の検査を強化する考えを示した。解除を受け4都県は飲食店への営業時間短縮要請を午後9時まで緩和する。

（4面に首相会見要旨、2、4、9、29面に関連記事）

首相は「再び宣言を出す一っかりやるのが私の責務ではないように対策をし」だと強調。「今が大事な



首都圏1都3県の緊急事態宣言を21日までで解除すると決定し、記者会見する菅首相＝18日夜、首相官邸

時期だ。地域の状況を踏まえ、国と自治体が協力しながら対策を続ける」と述べた。無症状者への検査を拡大し、4月には大都市部で1日当たり5千件規模とする考えも示した。

変異株対策として、スクリーニング検査の抽出割合を今の10%から40%程度に引き上げる。4都県では午後9時までの飲食店の時短が続くとして、1日4万円の支援を行うと表明した。

対策本部で首相は、解除理由について新規感染者数が8割以上減少し、病床利用率も改善したことを挙げた。

政府は解除後の対応として、飲食対策、変異株対策の強化、検査拡充、ワクチン接種の推進、医療提供体制の充実、の五つを柱とする総合対策を決定した。西

村康稔経済再生担当相は衆議院運営委員会で新設の「まん延防止等重点措置」は現時点で使わないとした。

会見で首相は、東京五輪・パラリンピックの見通しについて「準備が進められている。開催をしっかりと応援していきたい」と述べた。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

NIEワークシート  
 / 小学校 中学年～高校  
 / 社会、総合

名前【 】

①政府が18日、緊急事態宣言を、21日までで解除すると決定した首都圏4都県を書きましょう。

②緊急事態宣言の解除後、心配されていることを二つかきましょう。

③対策本部で首相は、解除理由について何を挙げましたか。

④政府が解除後の対応として決定した、総合対策の五つの柱を具体的に調べてどれが特に大切か考えて、理由とともに書きましょう。